

好評企画

MICE/教育旅行セミナー & ネットワーキングのご案内

本年も旅行会社MICE、団体バイヤーならびに教育旅行バイヤーに向けたセミナーと、セミナー終了後に、バイヤーとセラーのネットワーキングを行います。

日程：2026年9月24日(木)
会場：展示会会場内 Bステージ

【バイヤー（各回先着50名）】

- ・対象：バイヤー登録済みの全国の旅行会社のMICE、団体法人担当者、教育旅行担当者。
- ・特典：JATA正会員のMICE、団体ならびに教育旅行の商談を目的とする関東1都6県以外のバイヤーが交通費補助を申請する場合は、セミナー参加を1セッションとしてカウントいたします。

【セラー（各回先着100名）】 ※ネットワーキングのみの参加となります

- ・対象：セラー登録済み（1小間当たり2名、1出展者最大5名まで ※親・子出展合計となります）

【申込方法】 [商談会マイページのTEJカンファレンス聴講登録よりお申し込みください](#)

【教育旅行セミナー&ネットワーキング】 *軽食付き

時間：セミナー 12:00～12:30 ・ ネットワーキング 12:30～13:00

【テーマ】「高校生トラベル」ブランドを核とした観光推進モデルの取り組み

【講演者】 愛知県立足助高等学校、熊崎教諭とビジネスコースの学生の皆さん

講演内容：現在、学校現場で探究学習の深化が強く求められる中、新たな提案の軸を模索しています。そのような中、「第9回 ジャパン・ツーリズム・アワード」にて、観光庁長官賞を受賞の、愛知県立足助高等学校の皆さんより、高校生が主体となって観光ビジネスを学び、地域振興に深く貢献している取り組みを発表いただきます。実際に地域と向き合う、高校生からの生き生きとした生の声を聴くことで、これからの教育旅行のあるべき姿の再考、新たな気付きや学びが得られる機会となります。

高校生の発信から、気付きや学びを！



【MICEセミナー&ネットワーキング】 *コーヒー付き

時間：セミナー 17:00～17:30 ・ ネットワーキング 17:30～18:00

【テーマ】リジェネラティブ・ツーリズムによる高付加価値

【講演者】 和歌山大学 観光学部・大学院観光学研究科 特任教授 加藤久美 先生

講演内容：昨今の観光業界において話題性、高い関心が寄せられている「リジェネラティブ・ツーリズム(再生型観光)」。

今後のMICEや団体旅行において、人が集まることによる直接的な効果だけでなく、交流から派生する付加価値に焦点を当て、単なる環境配慮に留まらず、地域をより良い状態にする概念やアプローチ、MICEがどのように地域にポジティブなインパクトをもたらすかなどを中心に認識や理解を深める機会となります。



MICEが地域にもたらすインパクトとは？

登壇者のご紹介

【教育旅行セミナー】

愛知県立足助高等学校、
熊崎教論とビジネスコースの学生の皆さん

「高校生トラベル」の主な取り組みプロジェクト：

- ・「小学校総合学習プロデュース」
小学6年生の総合学習（郷土学習）の場としての足助散策プランを企画し、当日の運営を行う。
- ・「足助スタディツアー」
県外の高校生向けの少人数のPBL型の修学旅行の立案、企画、運営、交流を行う。
- ・「とよたの魅力発見ツアー」（豊田市業務委託）
市内観光地を活用した、観光誘客及び市内消費を目的とするツアーの企画・周知・実践を行う。
- ・「足助新聞 謎めぐり」
地域住民・企業との連携による、足助の町を舞台とした持続可能な謎解き観光コンテンツの創出を行う。

【MICEセミナー】

和歌山大学 観光学部・大学院観光学研究科
特任教授 加藤久美 先生

経歴：

2008～2025 和歌山大学観光学部・大学院観光学研究科 教授

2020～2025 武蔵野大学しあわせ研究所 教授、
ISA国際社会学学会RC50(観光)同代表、
PATA(太平洋アジア旅行協会)理事、
クイーンズランド大学(豪)客員教授、
グリフィス大学(豪)客員研究員、
EarthCheck Research Institute研究員、
大阪大学 RCNP協同研究員・CiDER連携研究員、
Sustainability Institute代表

* 委員会 環境省中央審議会(自然環境部自然公園等小委員会・水環境制度小委員会)、環境省良好な環境の観光活用(員長)、環境省令和の里海(副委員長)、

* NAATI interpreter(English/Japanese)

《教育》博士 The University of Queensland、
修士(環境学)Griffith University
(人文学)The University of Queensland、
学士 東北大学

